

とちぎ・アシスト!

2017

11号
3月

編集・発行人／栃木県障がい者スポーツ指導者協議会
事務局／栃木県河内郡上三川町三村364-4
事務局長 上野 悟
TEL 080-4163-5982 FAX 0285-56-6373
E-mail : tochigi-assist2010@softbank.ne.jp

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

UD FONT

栃木県障がい者スポーツ指導者協議会だより



第16回全国障害者スポーツ大会（希望郷いわて大会）開会式 栃木県選手団入場行進

岩手県で開催された第16回全国障害者スポーツ大会（全スポ）に栃木県選手団役員として初参加しました。選手団は、地元・岩手の方々の温かい出迎えを受け交流をスタート。現地入り当日は、本番会場の北上総合運動公園北上陸上競技場での公式練習にも臨み、全国から参集した多数の選手も体を動かしていた競技場は躍動感あふれ、本県選手の表情が緊張感に包まれていったのをそばにいて見て取ることができました。

迎えた翌日の開会式。スタンドは地元の小学生など多数の応援団で埋まり熱気に満ち溢れていました。温かく熱い大声援は、トラックを行進する栃木県選手団にも波動のごとく届き、それを全身で受け止めた時には鳥肌が立ったのを覚えています。

今回、自分は障害者スポーツ指導員であったから参加できました。そして、より多くの指導員にこのような感動の現場に立っていただきたいとも強く感じました。

一方、現場では「こうすればいいのに」という事も多々見えてきます。5年後には本県で全スポが開催されますので、よりよい大会にするためにも一人でも多くの指導員が大会現場を経験し、色々な声を上げていくことが大切なのではないかとも感じた「2016希望郷いわて大会」でした。

宇都宮市・河内ブロック所属

永島 一顕

各ブロックからのお知らせ

宇河ブロック (89名) (宇都宮市・上三川町) ブロック長：森川澄子

昨年のリオパラリンピック日本選手団の活躍には、本当にたくさんの感動をいただきました。私は特にボッチャ競技選手の皆さんのハイレベルな技術には改めて感心させられました。現在、障がい者スポーツ指導員としてお手伝いをさせていただいていますが、今後東京パラリンピック、全国障害者スポーツ大会に向け、何かお力になれることがないか考えています。そこで、宇河ブロック活動としては、できるだけ多くの皆さんに障がい者スポーツの魅力を知っていただくために、健常者の方も一緒に参加する「障がい者スポーツの体験の場」をつくりたいと思っています。皆様のご協力、宜しくお願いいたします。

塩谷・南那須ブロック (20名) (矢板市・さくら市・塩谷町・高根沢町・那須烏山市・那珂川町) ブロック長：大金雪子

28年度は県障スポ協会スポーツ教室(那須烏山市・矢板市)の依頼事業2回と那須烏山市障がい者余暇支援活動の3回に参加しました。活動内容は、ふうせんバレーや卓球バレー、コントロールアタックと、研修や体験での少しの経験を活かし指導者として関わることのできる競技などもあります。喜びや楽しさを重視し、各活動では指導員初心者を見学からも受け入れていますのでご一緒に活動を開始してみませんか。

下都賀ブロック (80名) (栃木市・小山市・下野市・下野市・野木町・壬生町) ブロック長：渡辺みゆき

下都賀ブロックはエリアも広く、会員数も他ブロックと比べると多いブロックです。仲間がたくさんいることは頼もしく嬉しいのですが、全員が顔を合わせることができないのが残念なことです。顔合わせができるのは総会、ブロック研修等です。ぜひ積極的に参加して、明るく楽しくそれぞれの地域を盛り上げていきましょう。

芳賀ブロック (21名) (真岡市・市貝町・芳賀町・益子町・茂木町) ブロック長：中村 肇

芳賀ブロックの活動で大きな催物は2つ。1つは毎年7月にお行われる三町合同スポーツレクリエーション大会、これは総勢100名前後で定期的で開催されています。2つ目は、昨年より市貝町社協と芳賀ブロックスポーツ指導員との合同により卓球バレー大会が行なわれました。まだ第一回ですが約70名程の規模で、今後も定期的で開催されるよう努力したいと思っています。その中、芳賀ブロックの中で真岡市に元気がありません。新たに主催とまで行かずともこれらの大会に、参加、協力などをして一緒に楽しめたらと思います。真岡市の福祉課、社協、各施設団体等の皆さんご一考をお願いいたします。もう1つ指導員は常に全員は参加できないので、活動内容、大会内容、雰囲気など皆で共有出来るようなコミュニケーションの場を作れないだろうか?と思っています。他の支部の方々はどんな方法で行われていますか?検討していきたいと思っています。

那須ブロック (28名)
(大田原市・那須塩原市・那須町)
ブロック長：君島紀子

今年度は6月にブロック研修会を開き、活動について話し合いをもち卓球バレーをして交流を図りました。また、7月からは大田原市にある放課後児童デイの子どもたちと毎月一回、スポーツ体験会を行ないました。

仕事や学業の都合でなかなか会員の交流が難しい地域ではありますが、少しずつ参加して下さる方が増え、実際の競技や体験会を経験することで指導員としてやりがいがあったように思います。

来年度は一緒に活動する会員が更に増えていくことを願っています。

安足ブロック (43名)
(足利市・佐野市)
ブロック長：大木美智子

安足ブロックでは、今回の障がい者スポーツ指導者養成講座で3名の会員が仲間になりました。いずれも、知的施設からの参加です。日常生活の中に、自然とスポーツに親しむことができる体制が整ってきています。「当たり前前にスポーツを親しむことができる」環境づくりの大切さを今以上に考えていきたいと思えます。会員の皆さんが熱心に活動に参加しています。ありがとうございます。いつでも笑顔を忘れずに活動しましょう。

※上都賀ブロック (31名) 日光市・鹿沼市

ご挨拶 栃木県障がい者スポーツ指導者協議会 会長 郡司 原之

会員皆様の日頃の地域での活動ありがとうございます。本年も当協議会へのご協力よろしくお願いたします。さて、平成34年本県で開催される第22回全国障害者スポーツ大会に向けての県の3つの取り組みをご紹介します。

1、H27年より「とちぎスポーツフェスタ」。子どもから高齢者・障がい者を含めた全ての県民が気軽に参加でき、スポーツ・レクリエーション活動及びスポーツを通じた健康づくりの普及・啓発・振興を図ることを目的に開催。昨年3/25に委員会開催、第2回目を10/8県総合運動公園体育館（雨天の為）で元オリンピック卓球代表・平野選手を迎え開会式を開催しました。

2、H27年より「県障害者スポーツ選手等育成・強化委員会」。全国大会開催県として相応しい成績の獲得を目指すために県を代表する選手等の確保及び育成強化を推進するとともに、大会終了後も更なる本県障害者スポーツの発展に寄与することを目的として設置されました。なお栃木チャレンジプランに基づき、生涯スポーツへの取り組みにもつなげていきます。昨年12/14委員会を開催、団体個人全種目出場を目指していきます。

3、昨年「全国大会県準備連絡協議会」。本県開催に向けて、県及び関係団体が相互に緊密に連携しながら準備を進めていくため設置されました。11/7委員会を開催し、今後スローガンや開催地などを決定していきます。

以上の3委員会に指導協代表として出席しております。今後、会員の皆様にはご協力していただく機会が多くなると思います。その際は是非お力をお借りできれば幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成28年度栃木県障がい者スポーツ指導者協議会の活動風景



6月12日
第35回栃木県障害者卓球選手権大会



8月6日
わかかさアリーナ、オープン記念イベント



8月6日
わかかさアリーナ、オープン記念イベント



8月6日
わかかさアリーナ、オープン記念イベント



8月21日
第37回関東障害者卓球選手権大会



9月25日
栃木県障害者スポーツ大会



9月25日
栃木県障害者スポーツ大会



9月25日
栃木県障害者スポーツ大会



11月13日
とちぎスポーツフェスタ



11月13日
とちぎスポーツフェスタ



11月19日
栃木県障がい者スポーツ指導員養成研修会



11月19日
栃木県障がい者スポーツ指導員養成研修会

Dr.大橋のワンポイント講座

栃木県県南健康福祉センター所長 大橋俊子 (医師、栃木県障がい者スポーツ指導者協議会副会長)



年末から今年にかけて栃木県内でも猛威をふるっている『感染性胃腸炎』のうち『ノロウイルス感染症』についてまとめました。

ノロウイルス感染症

感染経路 経口感染が主体

- * 患者のノロウイルスが大量に含まれる糞便や吐物から人の手を介して感染
- * 食品取扱者（飲食店や家庭で調理を行う者等）が感染していて、その者を介して汚染した食品を食べた場合
- * 汚染されていた二枚貝を、生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合
- * 家庭や共同生活施設で、ヒト同士の接触する機会が多いところで、ヒトーヒトへの直接感染

- ノロウイルスの感染力は非常に強いので、わずかなウイルスが口の中に入るだけでも感染
- 患者の吐物や下痢便は、ウイルスが入っている飛沫として1～2m程度飛び散るので、十分広範囲（2m四方程度）に処理/消毒する必要がある

症状 24～48時間の潜伏期（感染から発症までの時間）があり、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛が主体で、発熱は軽度のことが多い
1～2日症状が継続した後に自然に治癒する
感染しても発症しない場合や、軽い風邪症状の場合もある

治療 対症療法（体力の弱い乳幼児や高齢者は、脱水を起こさないように水分と栄養の補給を十分に）
※下痢止め薬は使用しないことが望ましい、整腸剤は可

予防 ノロウイルスは熱に弱いので、食品は十分加熱する
手洗いの実施（調理前、食事前、トイレ後、下痢等の患者の汚物やおむつ交換後）
調理台や調理器具は、次亜塩素酸ナトリウム（塩素濃度200ppmで浸すように拭く）や加熱（85℃以上1分以上）して殺菌
※塩素系漂白剤の代用可（濃度確認）
家庭内や集団生活での蔓延防止 → 手洗いの徹底、共有タオルの禁止

○下記の県南健康福祉センターHP上の リンク先情報も参考としてください。

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/e53/system/desaki/desaki/kennankfc-index.html>

希望郷いわて大会に参加して

那須ブロック会員

渡辺 千恵子

私はSTTに出場する仲野さんのサポートとして参加させて頂きました。卓球会場では栃木県担当として現地の職員1人と学生さん2人が弁当準備や会場移動の誘導をして頂き本当にお世話になりました。

STTは試合全体が接戦でした。審判の資格を持っている私は、どのような審判をするのかが興味津々でした。選手の緊張はもちろん審判の緊張も伝わって来て私もドキドキしてしまいました。

閉会式は寒い風と雪が飛んできていましたがAKBのコンサートに盛り上がり寒さを感じませんでした。

今回この大会に同行する機会を与えて下さった本部の方々に感謝しています。それから細かい気配りの浦田さん、ありがとうございました。

2022年栃木での全国障害者スポーツ大会の時には、岩手のスタッフに負けないうらいの気配り、目配りと笑顔で来県される方々をサポートしたいと思っています。

第9回（平成28年度）

関東ブロック障がい者スポーツ指導者研修会・特別研修会のお知らせ

第1部「競技力を高めるメンタルトレーニングと心理サポート」

第2部「これからの指導者に求められる役割」

- 1 主催 (公財) 日本障がい者スポーツ協会
- 2 主管 関東ブロック障がい者スポーツ指導者協議会
- 3 会場 横浜ラポール (障害者スポーツ文化センター横浜ラポール) 2階大会議室
- 4 期日 平成29年3月20日(月) 13:00~16:40
- 5 講師
第1部: 内田 若希 氏 九州大学大学院人間環境学研究院 講師 博士(心理学)
第2部: 水原 由明 氏 (公財)日本障がい者スポーツ協会 スポーツ推進部長
- 6 定員 70名
- 7 参加費 障がい者スポーツ指導者は無料 その他の参加者は500円当日徴収
- 8 申し込み方法

下記送付先まで、申込書に記入の上FAX、郵送またはメールで3月9日(木)午後5時、必着!

<申し込み先> 北野 茂樹 (きたの しげき)

メール kenshukanto@gmail.com

FAX 055-251-3344

郵送 〒400-0845 山梨県甲府市北新1-2-1 2県福祉プラザ1F

山梨県障害者スポーツ協会内

山梨県障がい者スポーツ指導員協議会 北野茂樹 宛

※申込書については、(特非)栃木県障害者スポーツ協会ホームページよりダウンロードしてください。

平成 29 年度総会のお知らせ

【日 時】平成29年5月14日（日）10：00～12：00

【会 場】栃木県障害者スポーツセンター（わかくさアリーナ）

【議 事】

- 1 平成28年度事業報告
- 2 平成28年度収支決算報告
- 3 平成29年度事業計画（案）
- 4 平成29年度収支予算（案）

※なお、13：00～15：00 研修会を予定しております。

平成 28 年度事業実績報告

●平成28年度活動報告（各ブロック活動報告は省略）

期 日	事業内容	会 場
平成28年4月16日～17日	全国障害者スポーツ大会（2016希望郷いわて大会） バスケットボール競技関東ブロック地区予選会	宇都宮市体育館
4月24日	第1回理事会	とちぎ福祉プラザ
5月15日	総会	とちぎ福祉プラザ
5月16日	研修会（コントロール・アタック、ボッチャ）	わかくさアリーナ
6月12日	第35回栃木県障害者卓球選手権大会	宇都宮市サン・アビリティーズ
8月 6日	「わかくさアリーナ」オープン記念イベント	わかくさアリーナ
8月21日	第37回関東障害者卓球選手権大会	わかくさアリーナ
9月25日	第12回栃木県障害者スポーツ大会	栃木県総合運動公園ほか
10月22日～24日	第16回全国障害者スポーツ大会（2016希望郷いわて大会）	岩手県
10月28日～29日	カルフルとちぎ	わかくさアリーナ
11月13日	とちぎスポーツフェスタ2016障害者スポーツ体験交流会	わかくさアリーナ
12月 3日～4日	第12回障がい者スポーツ指導者全国研修会	静岡県
12月 3日	第2回理事会	とちぎ福祉プラザ
平成29年3月	会報「アシスト第11号」発行	
3月 5日	第8回栃木県障害者コントロール・アタック大会	わかくさアリーナ
3月20日	関東ブロック障がい者スポーツ指導者研修会	横浜市
平成28年度（5月～11月）	障害者スポーツ教室に指導者派遣	県内12市町（16教室）延べ69名
平成28年度（6月～12月）	障がい者スポーツ指導員養成研修会に講師派遣	とちぎ福祉プラザほか（延べ11名）

【事務局】上三川町三村364-4 事務局長：上野 悟

TEL：080-4163-5982 FAX：0285-56-6373

※各ブロック、事務局からのお知らせは、『栃木県障害者スポーツ協会』ホームページで随時掲載しています。

【ホームページアドレス <http://www.tochi-shinkyo.org/spo.html>】